

外壁用部材

深形スクエアフード

防火ダンパー付深形スクエアフード〈防火設備該当品〉



メルコエアテック

取扱説明書(据付説明書付)

この製品は、換気扇をダクト配管して給気・排気をする場合に屋外側のダクト先端に据付けて使用するものです。

- 防火ダンパー付は、ダクト配管を通して火災が広がるのを防止する構造になっています。
- 防火ダンパーの使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。
- この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。
- 据付けを始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

タイプ	適用パイプ口径 (mm)
AT-250	φ250
AT-300	φ300

- 適用パイプ種類…スパイラルダクト、塩ビ管 (VU)
- 温度ヒューズ溶断温度
72℃…形名の最後「D」・「D-**」
120℃…形名の最後「K」・「K-**」
※「**」には機種により異なったアルファベットまたは数字が入ります。

安全のために必ず守ること

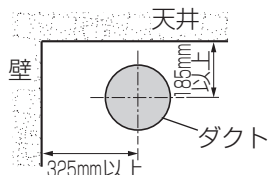
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●防火ダンパーを密閉または、半密閉の燃焼設備(給湯機・風呂釜など)の排気ダクトには使用しない 誤動作によりダンパーが閉じて排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因 ●常時振動したり、振動しやすい場所には据付けない 落下によりけがの原因
<p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の据付けは、十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によりけがの原因

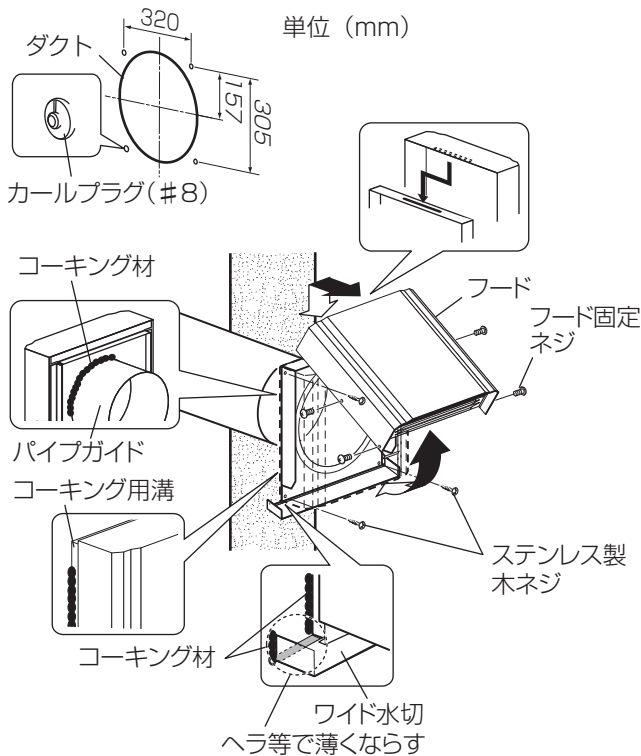
注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
<p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●据付けやお手入れの際は、手袋を着用する 着用しないとけがの原因

据付け前のお願い

- 使用環境が-30℃~50℃の範囲になる場所で使用してください。
- 重塩害エリアには重塩害グレード(受注対応品)を必ずご使用ください。
- この製品は汚染ガス耐力(酸、薬品、温泉害など)を持たせたものではありません。下記のような場所での使用は腐食が急速に進み、寿命が著しく低下するおそれがありますので特にこまめな点検・清掃および早めのお手入れが必要です。
 - ・化学工場、パルプ工場等の構内、およびその周辺地域
 - ・工場、学校等の実験室などで化学薬品を使用する場所
 - ・温泉地域やプール、下水の排気などに使用する場合
 - ・その他、腐食性物質、腐食性ガスの発生する場所
- 網付、防火ダンパー付タイプは、点検・清掃・温度ヒューズの交換が容易にできるところへ据付けてください。
- フードを取りはずすために、ダクト中心から天井までの距離、フード側面から壁までの距離を右図のように確保してください。
- 接続用ダクトには、雨水の浸入を防ぐため、屋外へ向けて下りこう配をつけてください。(排気用途：1/100以上、給気用途：1/30以上)
- 据付けに支障がないよう、接続用ダクトが外壁まで配管してあるか確認してください。
※ダクトが外壁より7mm以上突出していると、据付けられません。
- 有機溶剤や酸・アルカリ洗剤が直接触れると塗装のはく離や製品各部の変色、腐食の原因となります。必ず下記の方法にて据付けてください。
 - ・タイル仕上げの外壁
…必ずタイルの酸洗い後に外壁部材を据付けてください。
 - ・吹付塗装仕上げの外壁
…必ず吹付塗装後に外壁部材を据付けてください。
- 防火ダンパー付タイプは、据付ける前に温度ヒューズが正常に取付けられているか確認してください。
- 壁とダクトの間に防水工事がなされていることを確認してください。



据付方法



- 1.左図を参照して、あらかじめ外壁にφ4.8、深さ45mmの穴を4か所あけ、市販のカールプラグ(#8)を挿入する。
- 2.フード側面の各2本のフード固定ネジを取りはずし、フードを手前に持ち上げて取りはずす。
- 3.パイプガイドに市販のコーキング材で防水処理を施す。
- 4.開口部が下側になるようにして、外壁まで配管されたダクトに差し込み、市販のステンレス製木ネジ(4本)で確実に固定する。
- 5.フードの全周(上部と側面部)のコーキング用溝に、市販のコーキング材で防水処理を施す。
※図のようにワイド水切の端部はコーキング材を薄くし、ヘラ等でならして防水処理をしてください。
※コーキングをする際にコーキング用溝以外にコーキングが付着しないように注意してください。
- 6.フードをベース上部に引掛け、はずしたフード固定ネジでフードを元通り据付ける。
※140N・cm以下の締め付けトルクで締め付けてください。

お手入れ

※安全にご使用いただくために、必ず定期的な点検・清掃を行ってください。

点検項目

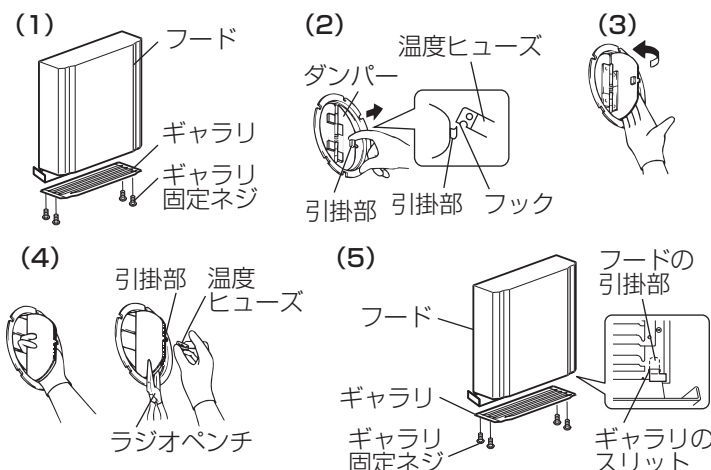
- 製品の据付け状態は正常であるか?
 - ネジ類に緩みなどないか?
 - 温度ヒューズに著しい腐食の発生がないか?
 - 製品外周のコーキング材に亀裂などの劣化がないか?
 - 製品各部に腐食や塗装の浮きなどがないか?
- ※点検の結果、異常が見つかった場合は、修理・部品(製品)の交換をお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。

清掃

- 塩害エリア・重塩害エリアの設置環境では、付着した塩分などを除去するために定期的に水洗いを行ってください。塩分や黄砂などの汚れをそのままにしておきますと腐食の発生原因となります。
- 網付の場合は油やほこりが付着しますと換気風量の低下や換気扇の故障の原因となりますので約3か月に1度を目安に清掃を行ってください。
●網をはずして掃除機等でほこりを吸い取ってください
汚れのひどい場合は中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸してからきれいな水で洗い、よく乾かしてください。
※清掃・修理などの際にはシンナー・アルコール・その他化学薬品(酸・アルカリ洗剤)などの溶剤等を使用しないでください。
腐食や変色・変質などの原因になります。

温度ヒューズの交換

※温度ヒューズの表面に腐食が発生した場合は、温度ヒューズを交換してください。交換はお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。



- 1.フード下部にある4本のギャリ固定ネジを取りはずし、ギャリを手前に持ち上げて取りはずす。(網付の場合は、網も同時にはずれます)
- 2.開口部から手を入れて、ダンパーの引掛部を引掛け、片方のダンパーを起す。
- 3.開口部から手を入れて、もう片方のダンパーを裏側から押すように起す。
- 4.両方のダンパーを指ではさみ、引掛部に温度ヒューズを取付ける。(はさみにくいときは、ラジオペンチ等を使用してください)
- 5.フードの引掛部(左右)をギャリのスリットに差し込み、元通り据付ける。
※140N・cm以下の締め付けトルクで締め付けてください。
※温度ヒューズの取付けが困難な場合は、製品を壁面からはずして交換をしてください。交換後は、据付時と同様の手順で据付けてください。

株式会社メルコエアテック

〒508-0011 岐阜県中津川市駒場526-2 フリーダイヤル TEL: 0120-66-9893 FAX: 0120-66-9895
ホームページアドレス: <http://www.melcoairtec.co.jp/>